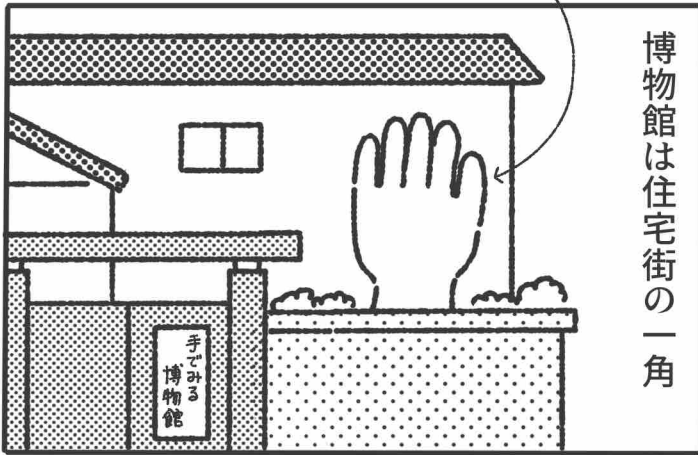


手でみる博物館に行ってきました

竹田かずき (📧) @kazukigraph / 会 グラフ学会 <http://graph.moo.jp>

↓ 縦方向に読んでください

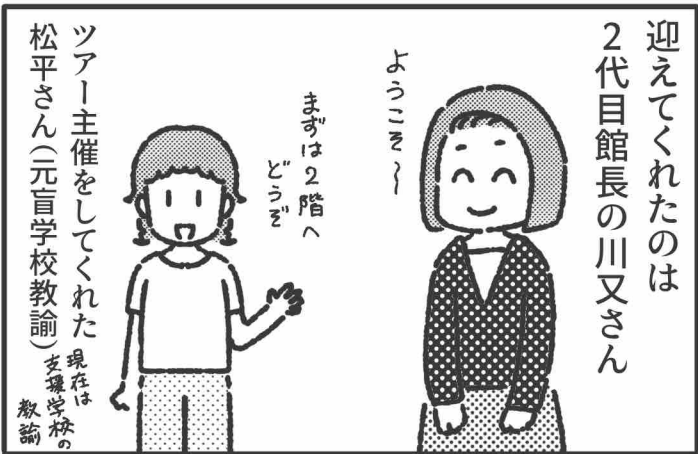
庭に大きな手のオブジェがある



博物館は住宅街の一角



岩手県盛岡市にある
「手でみる博物館」に
行ってきました



迎えてくれたのは
2代目館長の川又さん

ようこそ〜

まうは2階へ
どうぞ

ツアー主催をしてくれた
松平さん(元盲学校教諭)
現在は
支援学校の
教諭



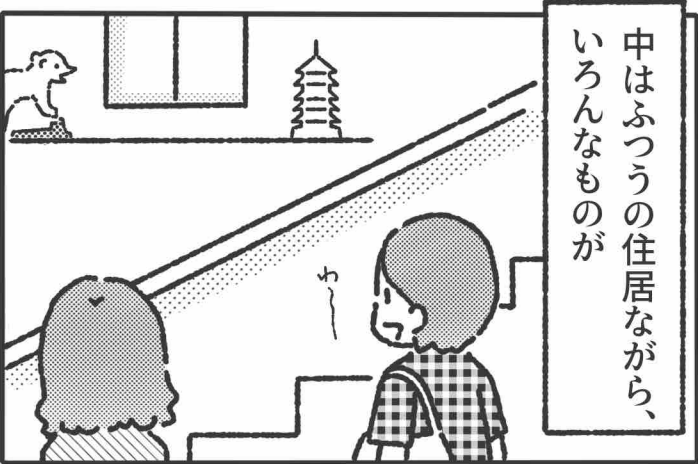
きっかけは、

今度の研究会の前に
「手でみる博物館」って
ところに行くツアーあるけど
行かない？

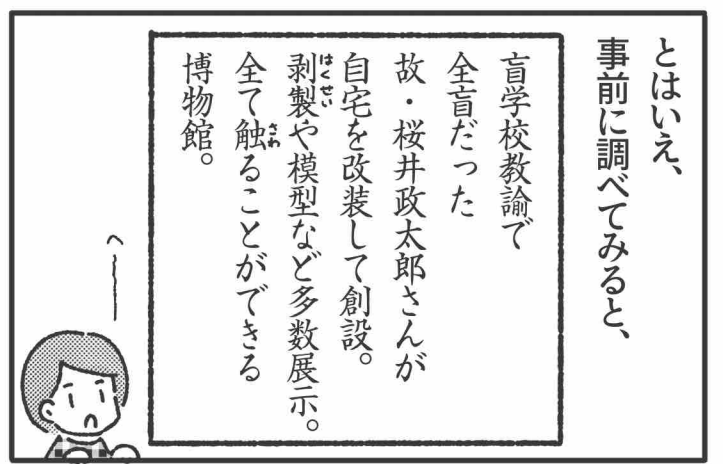
行く行くー

という気楽なやりとりから

母



中はふつうの住居ながら、
いろんなものが



とはいえ、
事前に調べてみると、

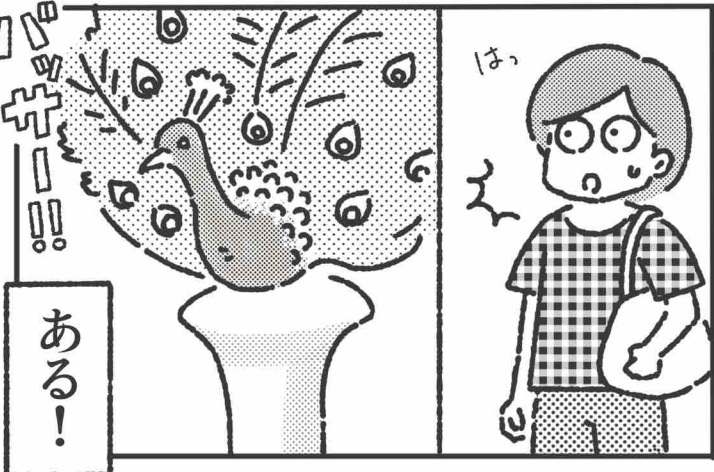
盲学校教諭で
全盲だった
故・桜井政太郎さんが
自宅を改装して創設。
剥製や模型など多数展示。
全て触ることができる
博物館。



なるほど、
だから

手で見る

なのかあ



は、

ある！

※ 聞いた話を元にまんがにしたので、細かいところは違うかもしれません

まずは、この博物館の
成り立ちを聞く

この博物館は、
初代館長の故・桜井の
高校時代の経験から
生まれたんです

その後、桜井さんは
盲学校教諭に

そして1981
年に
自宅を改装して
私設博物館をオープン！

展示品は
自ら収集！
今では3000点に

その後2011年に移転、現在はNPO法人に

↓縦方向に読んでください

博物館で、
他の見える人たちが
展示を見る中、

自分も「知りたい」と思って
手を伸ばしても、

おすごいなー！

フワフワ

博物館の理念は

百聞は

一触にしかず

あつすみません
触らないでください

と言われてしまう

えっ
はい...

ここでは、
すべての展示品を
触ることができ

シモクサメ、
顔が平べったい〜

サメが他の魚と
ちがうところは

ひとつずつ
説明もしてる

知るため博物館に行くのに
触れないから
知ることができない

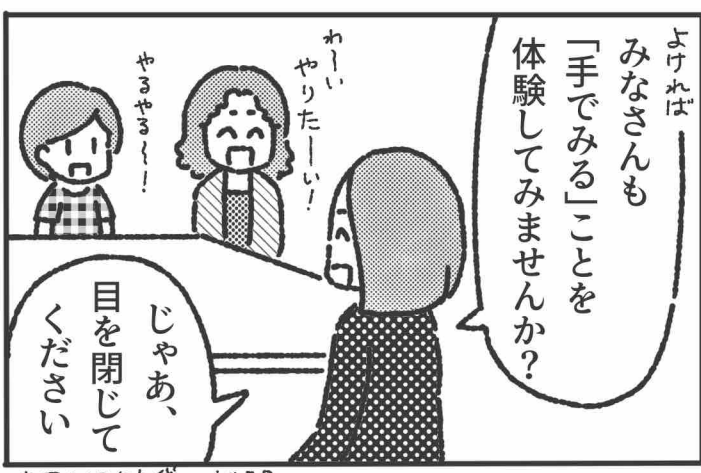
博物館の事情も
あるだろうけど...

見えない人はどうやって
知ればいいのか
分かれればいいだろう

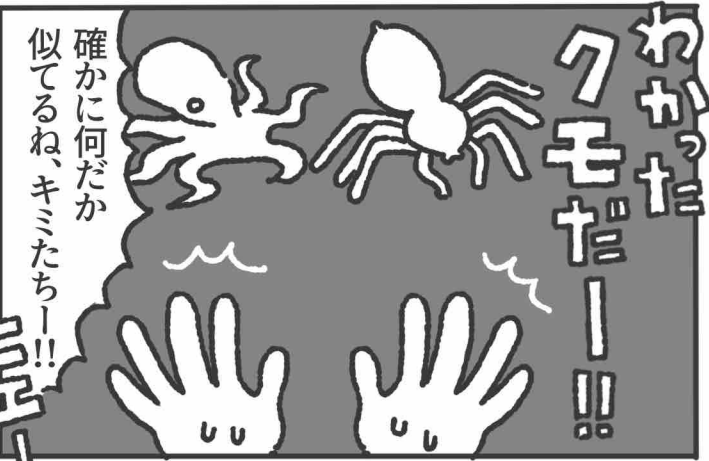
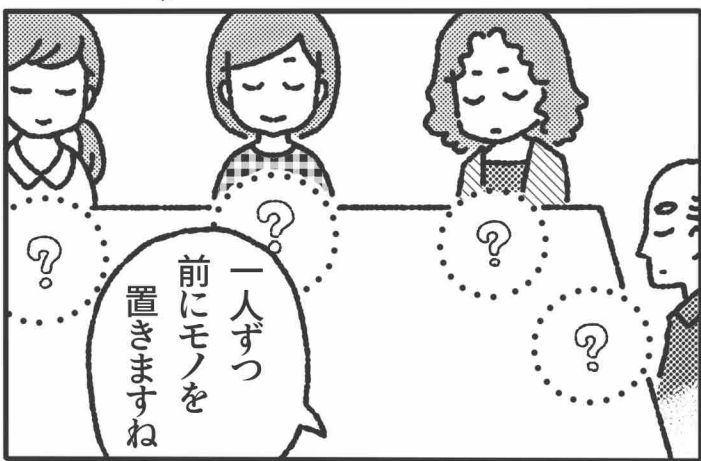
……と
触ることで
知り、分かる
そんな博物館なんです

しかし、
このときは
どこか
他人事でした

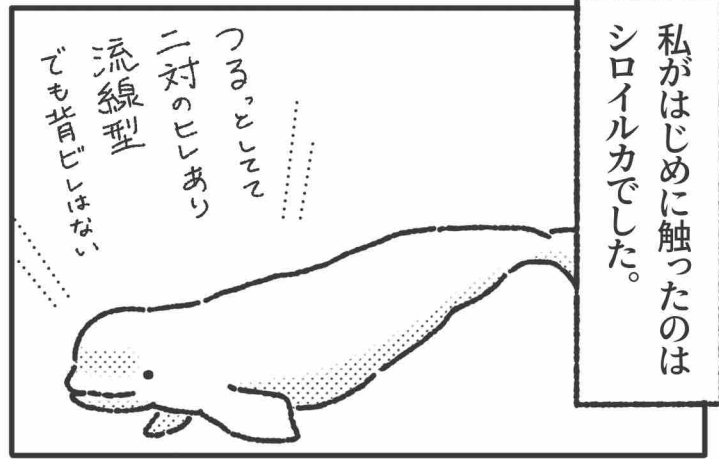
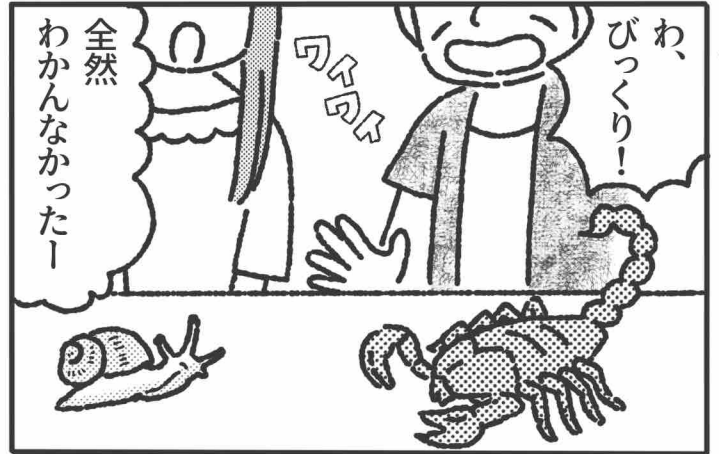
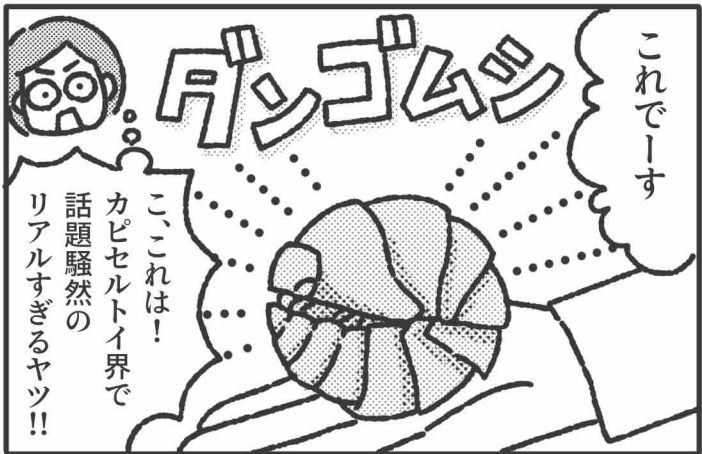
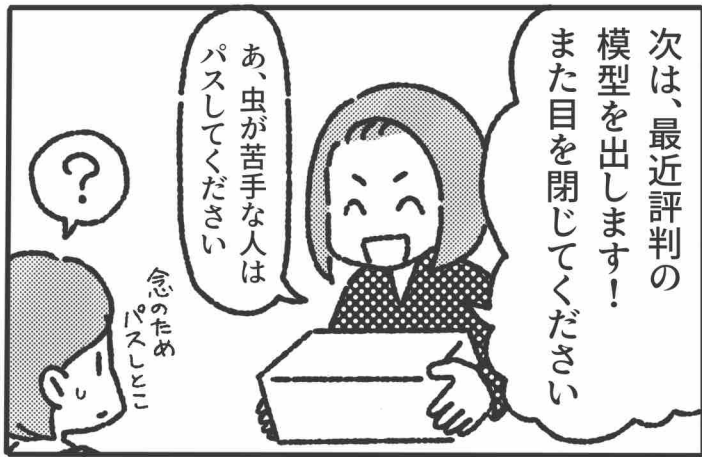
↓縦方向に読んでください



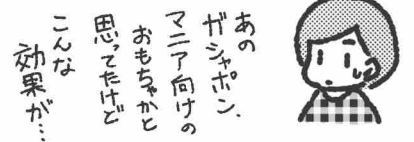
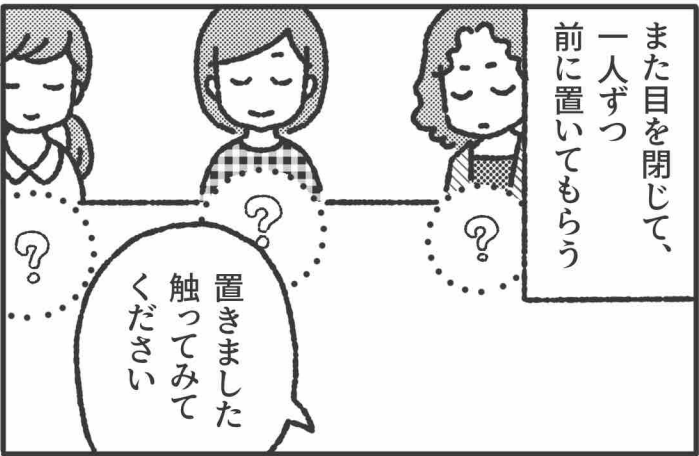
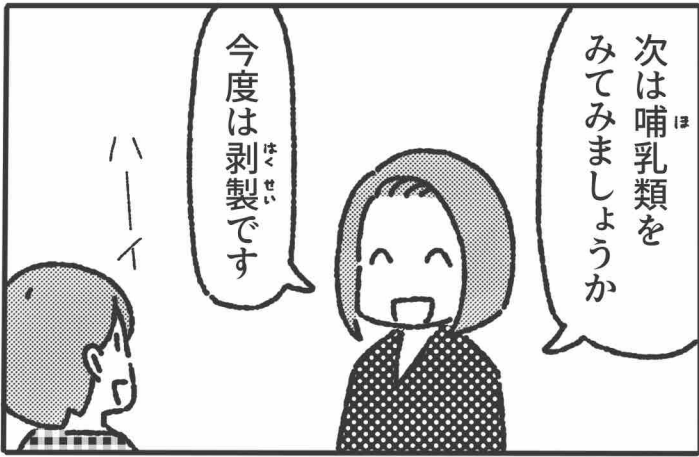
※アイマスクも貸しもらえます

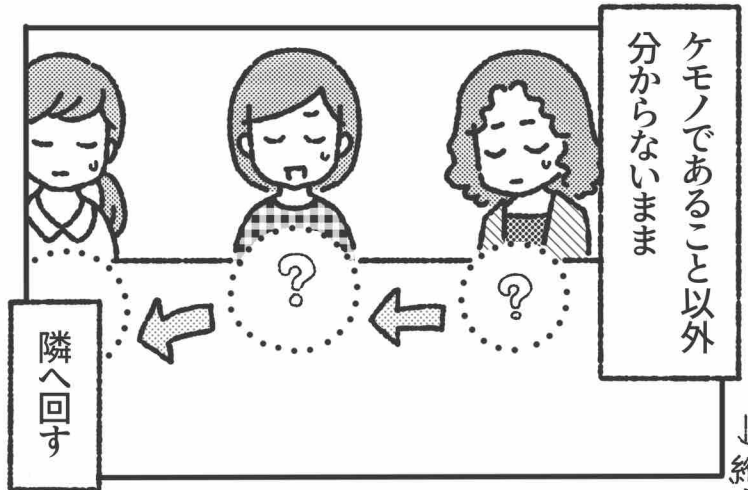
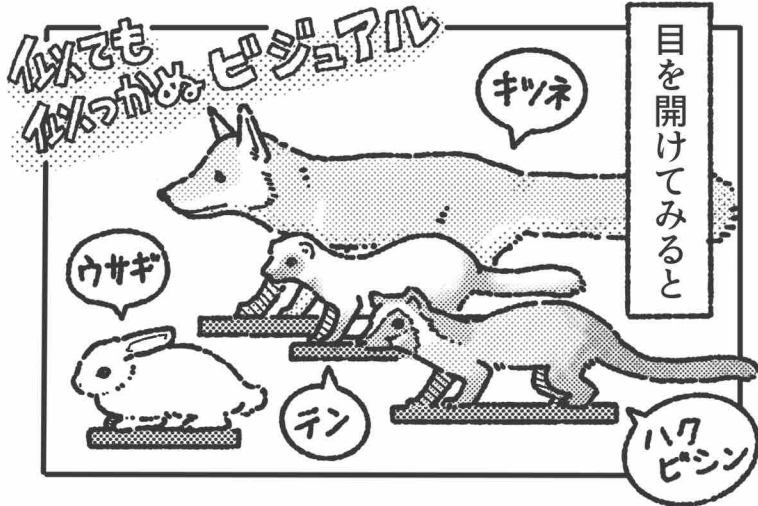


↑虫にかて

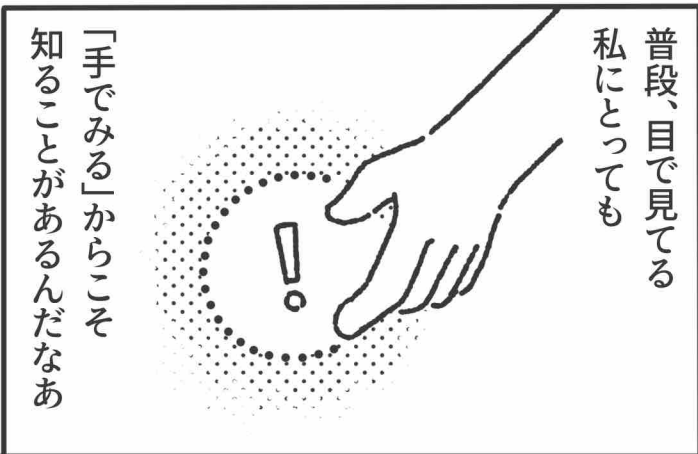
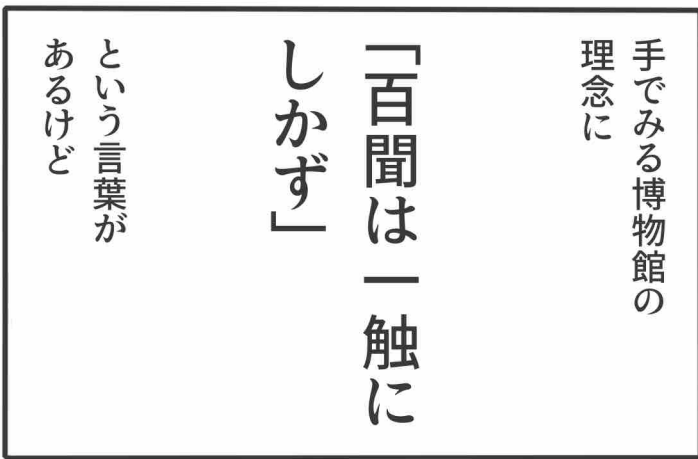


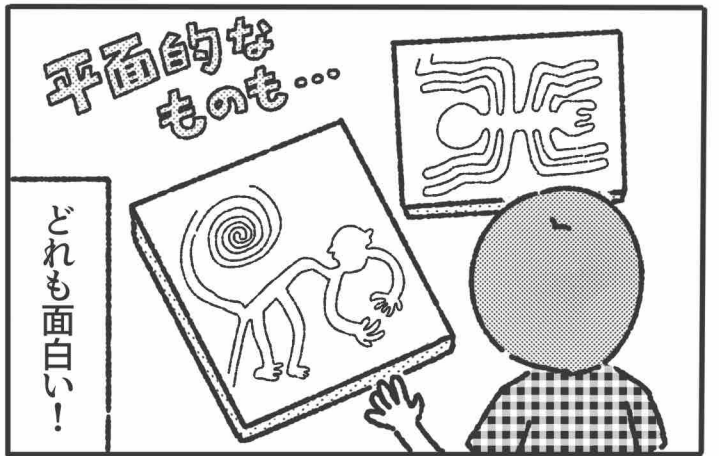
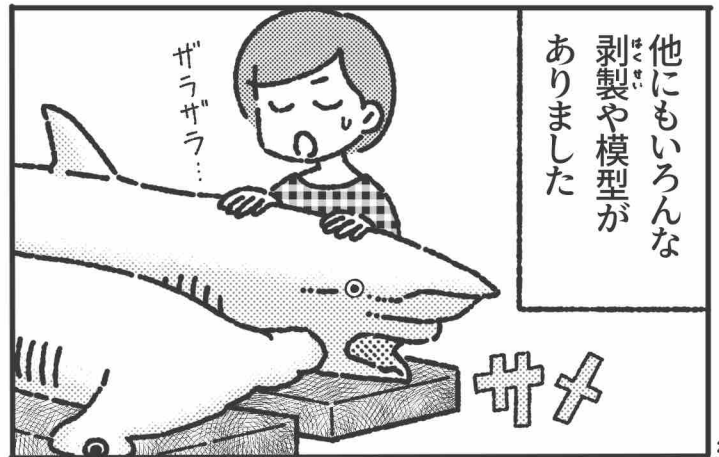
↓縦方向に読んでください





↓縦方向に読んでください





↓縦方向に読んでください

ナスカの地上絵

桜井記念

視覚障がい者のための手でみる博物館

岩手県盛岡市東中野字五輪7-1

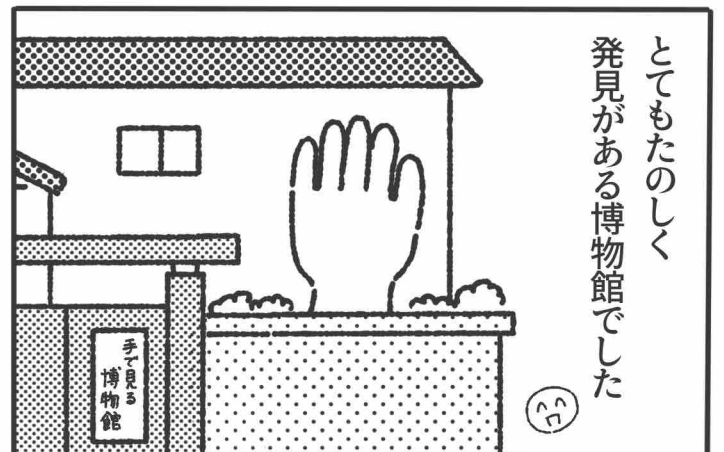
019-624-1133

視覚障がい者とその家族、
福祉や教育にたずさわる方などがメインですが
一般の方でも視覚障害を理解したいという方な
どお受けいたします。
お問い合わせください。

完全予約制です。

詳しくはサイトをご覧ください。

<http://tedemil-hakubutukan.asablo.jp/blog/>



館長さんの解説も
とてもよかったです
このマンガレポートにも
ご助言いただきました。
ありがとうございます！